

# 平成29年度

# 伊勢茶栽培こよみ

**J A 鈴 鹿**  
 J A 全 農 み え  
 御質問はJA鈴鹿アグリホットラインまで  
 ☎0120-920880

防除は、適期に、正しく、最小限に!!

は重点防除です

時期	生育期	主な作業	病害虫名	農薬名(例)	希釈 倍数	使用時期 (摘採前日数)	総使用 回数	10a当り 散布量
1	上		チャトゲコナジラミ (ミカトゲコナジラミ) (多発茶園は1月~2月に2回散布する)	アタックオイル	100	日	回	g
	中							
2	上		クワシロカイガラムシ	ブルートMC (ブルートクラブ加入者のみ)	1000	30	1	1000
	中							
3	上	防霜設備点検 春のならし 突出した葉のみ整枝 防霜ファン稼働 萌芽2週間前(20~25日)設定3℃	ハダニ	バロックフロアブル	2000	14	1	400
	中							
4	上	1番茶萌芽	ホソガ ハダニ	ミルベノック乳	1000	7	1	300
	中							
5	上	おくれ芽整枝(摘採7~10日後) 中切更新(5年に一度)	ハダニ	ダニサラバフロアブル	2000	7	2	400
	中							
6	上	2番茶萌芽	ハダニ	アファーム乳剤	1000~ 2000	7	1	300
	中							
7	上	整枝 二番茶後できるだけ早く整枝 夏芽萌芽	ウンカ、スリップス 輪斑病(炭疽病)	(ガンバ水和剤 アミスター20フロアブル	1500 2000	14	1 3	300 300
	中							
8	上	1~2葉期	ウンカ、スリップス ハダニ	(ハチハチフロアブル ダニコングフロアブル	1500 2000~ 4000	14	1 1	300 400
	中							
9	上	秋芽生育期	ウンカ、スリップス ホソガ	(スタークル顆粒水溶剤 サムコルフロアブル10	2000 3000	7 3	2 1	400 300
	中							
10	上	秋整枝 葉面確保のために7月の整枝面より5cm程度上で整枝する						
	中							
11	上	完熟堆肥の施用(2t/10a)						
	中							

良質茶づくりは、土づくり、適正施肥から!!

(施用量: 10a当り)

施肥時期	せん茶園			かぶせ茶園			低コスト茶園			液肥施用例(畝間散布)			
	肥料名(例)	成分	施肥量	肥料名(例)	成分	施肥量	肥料名(例)	成分	施肥量	倍率	散布量		
3	上	アミノゆたか	11-0-0	3 <sup>袋</sup>	アミノゆたか	11-0-0	1 <sup>袋</sup>	宮農渉外に配合を お問い合わせ下さい	8-4-2	9 <sup>袋</sup>	ソイルサブリエクス	500	1000g
	中	茶専用配合822	8-2-2	4	菜種粕	5.3-2-1	1						
4	上	ニューわかば	20-3-7	2	ニューわかば	20-3-7	3	伊勢茶アグリ化成	15-4-3	4			
	中												
5	上	お茶の香り	16-2-3-2	4									
	中												
6	上	新緑香	18-2-2	3	茶専用化成855	18-5-5	3	硫安	21-0-0	2			
	中												
7	上	伊勢茶アグリ化成	15-4-3	3	伊勢茶アグリ化成	15-4-3	3					300	1000g
	中												
8	上											500	1000g
	中												
9	上	宮農渉外に配合を お問い合わせ下さい	8-4-2	9	茶専用配合822	8-2-2	6	宮農渉外に配合を お問い合わせ下さい	8-4-2	11	ソイルサブリエクス	500	1000g
	中												
成分量(目安)		N-55. <sup>2</sup> P-13. <sup>6</sup> K-11. <sup>0</sup>			N-65. <sup>5</sup> P-13. <sup>6</sup> K-16. <sup>0</sup>			N-52. <sup>4</sup> P-19. <sup>2</sup> K-10. <sup>4</sup>					

●施肥については、上記施肥設計を参考に生育状況ならびに土壌診断結果に基づき十分検討の上、各茶園にあった効率のよい施肥を行って下さい。

## 安全・安心な伊勢茶づくりをしましょう!! 茶栽培管理日誌の記帳・3年間の保管

- ### 農薬使用留意事項
- 使用前には、ラベルをよく読んで下さい。
  - 防除時には近接作物への飛散に十分注意しましょう。
  - 農薬は幼児の手の届く所には置かないで下さい。
  - 農薬は安全基準を守って使用して下さい。
  - 防除時には、必ず専用の防除衣・マスクなどを着用しましょう。

◎老朽茶園の改植を行い、  
若返りを図りましょう。

肥料・農薬・資材はJAで

- ### ※液肥使用上の注意
- 施肥につきましては、あくまでも肥料設計を基本とし、液肥につきましては補完的に施肥してください。
  - 上記液肥施用例につきましては、あくまでも目安ですので参考にしてください。
  - 茶の樹勢回復、夏の干ばつ、毛細根の活性、発根効果が期待できます。

●上記の病害虫防除一覧は、標準的なものであり、年によって病害虫の発生時期が異なる場合がありますので、当JAの茶情報を参考に、その時期にあった防除を行って下さい。  
 ※注1. アプロードエースフロアブルは、アプロードフロアブルとダニトロンフロアブルの混合剤ですので同一茶期での使用はできません。  
 海外向け等での管理をされている方は、使用薬剤に十分注意してください。